

無所属市民派

瀬野

情報公開と市民参画をめざして



# せの喜代の 区議会ノート

介護  
子育て  
環境

区議会での会派は民主党・市民の会です

2012・春

第39号

<http://senokiyo.sakura.ne.jp/> ホームページは【せの喜代】で検索してください

〒116-0013 荒川区西日暮里2-13-8 TEL/FAX:03-3891-0203 E-mail:senokiyo@yahoo.co.jp

区議会ノートあるいはミニ通信を本会議開催ごとにお配りしています。毎号の購読をご希望の方はぜひご連絡ください。ホームページは随時更新していますので、こちらもぜひ、ご覧ください。

## こどもの命を守るために 区の努力を問う

第1回定例議会予算委員会の質疑から

### 食物アレルギー・学校給食事故 全国で1日1.3件

いつ死亡事故が  
おこっても  
おかしくない  
(アレルギー専門医の指摘)

アレルギーを持つこどもが増えている。中でも食物アレルギーは死に至ることもある。学校給食の安全対策は十分だろうか。教職員の意識の向上も欠かせない。食物アレルギーへの理解を深め、ショック状態(アナフィラキシーショック)を緩和する薬(エピペン)を打つ訓練などの研修を区は行っているのか。

区: エピペンまでの研修は行っていないので、検討したい。

せ: 現に区内小学校で、重篤な事故が起きている。校長会にも議会にも報告がない。事故の原因と再発防止のために、きちんと検討委員会で対策を取るべきではないか。アレルギーの専門医や、当事者の意見も聞くべきだ。

区: 検討委員会を立ち上げ、検証する。



### 柔道の中高校生死亡事故 28年間に114名 という日本の柔道指導の見直しを フランスでは死亡事故ゼロ



4月から武道が中学校で必修となる。区内の中学校では8校が柔道を選択。日本の柔道界が毎年中学生4人死亡、10人に重大な後遺症が残る指導を続けてきたのは許されない。区は安全対策にどのように取り組むのか。

区: 専門家をいれた検討会で、対策を検討し、教員に研修を行う。

### 荒川区が 23区中最下位 …審議会委員の女性比率17.2%

政策決定の場における女性の割合を2020年までに30%以上にと国の方針がある中、努力をしない荒川区は低迷…。他の区はすでに20%を超えている。

女性の力を区の発展に活かすことをもっと考えたいかが? 残念です。

